

2020年10月23日

上海大学社会学学科 学科長 様

この度、上海大学社会学学科が創設されて以来、本年で四十年という節目の年を迎えたということを伺いました。記念行事のご開催、おめでとうございます。日本から心からお祝いの言葉を申し上げたいと存じます。

昨年5月、日本社会学会と中国社会学会の間の交流協定を更新するための調印式を、上海大学のご厚意により、すばらしい環境のもとで執り行うことができました。日本社会学会会長として、中国社会学会および上海大学の関係者の皆様とともに、この会に立ち会うことができましたことは、たいへん光栄でした。改めまして感謝を申し上げます。

2020年に突如起きたCOVID-19の問題を含め、東アジアの社会学が取り組むべき課題が私たちの前には多数横たわっています。引き続き、上海大学が中国における社会学研究の先頭に立って新しい領域を切り開いていかれますことを、同じ東アジアの社会学研究者として大いに期待をしております。また、中国、韓国、日本を含む東アジアの交流におきまして、上海大学が引き続き大きな役割を果たされることを、願っております。

おしまいになりましたが、上海大学社会学学科の一層のご発展をお祈り申し上げますとともに、ご列席の皆様のご健康とご研究の一層の進展を祈念させていただきます。

日本社会学会会長

町村 敏志